様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（　令和５年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	6,138	時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,489	人

利用者の１日の平均労働時間数	4	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（　３月～　４月）

前々々年度（　　年度）　　令和３　　年度）

生産活動収入から経費を除いた額	7,494,310	円

利用者に支払った賃金総額	7,469,067	円

収支	25,243	円

前々年度（　　年度）　　令和４　　年度）

生産活動収入から経費を除いた額	7,148,742	円

利用者に支払った賃金総額	6,682,116	円

収支	466,626	円

前年度　（　　年度）　　令和５年度）

生産活動収入から経費を除いた額	7,043,490	円

利用者に支払った賃金総額	6,796,156	円

収支	247,334	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（　令和５年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（　令和５年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
◎外部研修、もしくは内部研修を
１回以上実施している。

※研修名　　フロアサービス研修
研修講師　　近藤友亮
毎月1回開催1回参加6名　　計12回

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
１回以上発表している
※研修、学会等名　　日本精神障害者リハ学会
実施日　　令和5年12月2日3日
※学会誌等名
掲載日　　月　　日
発表テーマA型と行政の協働の取り組み

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日／参加者数　　月　　日　　人
※他の事業所名
実施日／参加者数　　月　　日　　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ１回以上
参加している。
※商談会等名　　登米市フェア開催商談会
主催者名　　宮城県登米市、登島区文化観光課
日時　　2月　　13日
内容　　宮城県登米市のフェア開催のための商品打ち合わせ

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
◎当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日　　年　　月　　日
人事評価制度の対象職員数　　名
うち昇給・昇格を行った者　　名
当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」
を受講している
※配置期間４　月１日～３月３１　日
就業時間　　８時～１７時
職務内容　　生活支援員

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日令和５年11月30日
第三者評価機関
ヒューマンウェアコンサルティング株式会社

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日　　月　　日
規格等の内容

（Ⅵ）　経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。

※受理日　　年　　月　　日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。